

在来工法

【用語】在来工法

【よみがな】[ざいらいこうほう](#)

【意味】

在来軸組工法ともよばれ、土台や柱、梁などを用いて組み立てられる構造形式です。この工法は、日本に古くから伝えられたもので、長い歴史の中で改良、変遷してきています。

軸組工法(在来工法)

【よみがな】[じくぐみこうほう](#)

【意味】

日本の代表的な木造建築工法であり、木材の土台、柱や梁等の軸組で荷重を支える建築工法。